



くごじゅんじ 県政への ヒント 対談集



テーマ 子育て

未来の子育てに大切なこと

くご…相談事業をされている中で、増加傾向に感じている事案等はありませんか。
和…一番増えているのは不登校と引きこもりです。ただこれは状況を言葉に当てはめているだけ。嘘偽りなく相手と話していくことで、普通に学校へ行くようになります。



**夢は「多様性総合施設」を世界に広げること。
これからの子どもたちに必要なのは「自立」と思いやり」
この二つがあれば何とかなる！私はよりそい続けます。(和)**

和…子どもにはとてもピュアな心がある。幼少期からの自立を育むことが重要で、全大人がその手本となる背中を見せてあげるべきだと思います。

高齢者の方々も未来を担う子どもたちも、みんな笑顔で生活して欲しい。そのためには行政側からのサポートや、和



くご…市議時代でできるだけ相手の立場に立つて声を聴き考えるようにしてきたことと共通しているように感じます。
和…大人は子どもに戻って考えることができる。子どもにはできない。私が最も大切にするのはよりそいことです。
Q…家庭や子育て環境に感じる課題、子どもたちの成長を充実させるのに必要なこと。

くご…大人になる過程で失ってしまったものはある。二人の子を持つ親としても意識したいことです。
和…子育てや子どもの成長において、大人が役立ちたいなら、やりたいと思う気持ちが必要。行政にも支援型として連携してもらいたいんです。
くご…確かに行動結果の損得を考えてしまい動けない面もあると思う。政治がみなさまに支援できるためには、前向きな議論が活発に行えると世界が変わると思います。

テーマ 農業

夢ある農業の実現に向けて

くご…ホームページに「夢」ある農業をめざして、農家とともに未来を紡ぐと掲げられています。経営者として大切にされていることはありますか。
佐…食料自給率の低下があり、少子高齢化で農業人口も少なくなっている。会社として農業のスマート化を進めていくことを大切にしており、作業負担の軽減が必要と考えています。
くご…収入の減少により農家は疲弊している状況にあります。農家とともに歩むことが大切ですが、スマート農業を行うためにはコストが高くなり、個人農家では購入できない現実もあります。



従業員800名、売上200億を誇る機械メーカーとしての責任がある。消費者に対する食の安全、農家に対する生活の安定を実現していく。(佐)



一人の農家として、日本の農業を持続していくためには、まず儲かる仕組み、魅力アップ、農地の規制緩和が必要と考える。(くご)

佐…コストプッシュになるのは理解しており、理想と現実の狭間にある。そこは国を含めた行政サポートがないと難しいのではないかと思います。
くご…私も常々農業に対して、政治のサポートは重要だと考えています。
くご…地方に若者は少ない傾向にあり、できるだけ減少の下降線を緩やかにする必要があります。社長はあらゆる地方を見られており、地方農業における課題をどのように捉えていますか。
佐…確かに若者は一度地方を離れる

くご…となかなか戻ってこない現状があり、これはどの地方においても共通の課題。地方農業・農家は販売経路の確保が大切であり困難でもある。
くご…身近な販路拡大などの仕組みを作ることもひとつの方法と思う。
佐…有機農業によるお米の差別化やアイガモロボによる省力化により価値観を高め価格を少しでも上げていく、そういう夢ある農業をめざして我々も応援していきたい。
くご…確かに収益が見込めないと農家の方々も夢を描けないです。
佐…2025年の万博ではオーガニックが注目される可能性がある。お米の価値を上げるためのお手伝いをこれからも続けていきたい。
くご…国もオーガニックビレッジを勧めていて、私も手法として必要と思う。
佐…農家の方々が農業で生活の安定ができるようにすること、そして食の安全を守る。その環境づくりをすることが我々の使命だ。
くご…全く同感。農業で生活が安定できるよう行政側にもこれまで提案してきた。これからの働きかけっていくことが重要だし行動したいと思う。

さっしん
刷新!
KU GO



Instagram



Facebook



YouTube



Twitter

元小野市議会議員
2019～2020副議長

テーマ 経済

地方経済の活性化



久後 建設コンサルタントとはどのようなお仕事になりますか？
 公共インフラ整備の実現に向けて、調査企画、設計に関する技術コンサルティングサービスをおこなっています。ひとりで言えば、社会基盤整備の一翼を担う仕事です。

久後 インフラ整備は社会全体の安心・安全を支える側面もあり、議員として市民生活に密接に関わるインフラ整備に普段から注視していました。社長として大切にされていることはありますか？

魅力を伝え、育てる。

人への投資、人が大切なんです。(久後)



企業誘致「僕も議員当初からの政策のひとつとして掲げてきました。」(久後)

久後 ・・・とにかく、「発注者の立場に立つて誠意をもって業務を遂行すること、利用者の満足を得る品質を提供すること、常に技術の向上に努力し、最高の技術を提供すること」この3つを目標に取り組んでいます。

久後 ・・・社会貢献は政治の世界でも同じで、市民サービス向上の為に、いかに何が出来るのか、常にそれを考え実行していくことがとても大切だと、僕も考えながら行動しています。

久後 ・・・その為にも「人」がとにかく大事。我々の会社も、これからは、「新3K」(給料が良い、休暇が取れる)

久後 ・・・「企業誘致」私も議員当初からの政策のひとつとして掲げてきました。仕事が無いと定住化に繋がらないので、持続可能な小野市にいていく為には、若い世代の定住

都市部への流出・地域間の格差

久後 ・・・地域格差がとも問題になっていますが、町だけが良い、ではなく、地域間、民間との連携がとも大切だと考えます。

久後 ・・・私は小野市から、毎日大阪まで通っています。既存のインフラをうまく生かせば、大金をかけるなくても通えるんです。良い立地なんです小野市は。バス会社と連携するなど、既存の交通インフラを整備して、魅力的なものにする。通える、住める、そういうことを常に考えています。もちろん企業を誘致することも、手段のひとつです。

久後 ・・・「企業誘致」私も議員当初からの政策のひとつとして掲げてきました。仕事が無いと定住化に繋がらないので、持続可能な小野市にいていく為には、若い世代の定住

久後 ・・・「企業誘致」私も議員当初からの政策のひとつとして掲げてきました。仕事が無いと定住化に繋がらないので、持続可能な小野市にいていく為には、若い世代の定住

久後 ・・・「企業誘致」私も議員当初からの政策のひとつとして掲げてきました。仕事が無いと定住化に繋がらないので、持続可能な小野市にいていく為には、若い世代の定住

久後 ・・・「企業誘致」私も議員当初からの政策のひとつとして掲げてきました。仕事が無いと定住化に繋がらないので、持続可能な小野市にいていく為には、若い世代の定住

久後 ・・・「企業誘致」私も議員当初からの政策のひとつとして掲げてきました。仕事が無いと定住化に繋がらないので、持続可能な小野市にいていく為には、若い世代の定住

富士コンピュータ(株) 代表取締役社長 相生学院高等学校理事長 森和明氏

テーマ 教育

未来の教育について



単に英単語や数学の公式を覚える記憶学習が教育ではない。自分から道を考えさせ生きるための教育が大切。(森)

ためにコンピュータ会社から参入し始めた。受験だけを重視するのではなく、今しかない青春を大切にしてもらいたい。

久後 ・・・この為にも「人」がとにかく大事。我々の会社も、これからは、「新3K」(給料が良い、休暇が取れる)

久後 ・・・「企業誘致」私も議員当初からの政策のひとつとして掲げてきました。仕事が無いと定住化に繋がらないので、持続可能な小野市にいていく為には、若い世代の定住

久後 ・・・「企業誘致」私も議員当初からの政策のひとつとして掲げてきました。仕事が無いと定住化に繋がらないので、持続可能な小野市にいていく為には、若い世代の定住

久後 ・・・「企業誘致」私も議員当初からの政策のひとつとして掲げてきました。仕事が無いと定住化に繋がらないので、持続可能な小野市にいていく為には、若い世代の定住

久後 ・・・「企業誘致」私も議員当初からの政策のひとつとして掲げてきました。仕事が無いと定住化に繋がらないので、持続可能な小野市にいていく為には、若い世代の定住



Q ・・・小野市のような地方における教育の課題や、未来の子どもたちへの教育を充実させるための考えについて

森 ・・・小中学生の頃より地域を学び知っておくことや次の世代まで考えた人づくりが最も大切で、教育環境の規制緩和・見直しが必要で

久後 ・・・「企業誘致」私も議員当初からの政策のひとつとして掲げてきました。仕事が無いと定住化に繋がらないので、持続可能な小野市にいていく為には、若い世代の定住

久後 ・・・「企業誘致」私も議員当初からの政策のひとつとして掲げてきました。仕事が無いと定住化に繋がらないので、持続可能な小野市にいていく為には、若い世代の定住

久後 ・・・「企業誘致」私も議員当初からの政策のひとつとして掲げてきました。仕事が無いと定住化に繋がらないので、持続可能な小野市にいていく為には、若い世代の定住

久後 ・・・「企業誘致」私も議員当初からの政策のひとつとして掲げてきました。仕事が無いと定住化に繋がらないので、持続可能な小野市にいていく為には、若い世代の定住

テーマ 福祉

これからの介護・障害福祉サービス



萩原 ・・・重度の知的障害の方には言葉でコミュニケーションが取れない。笑顔・抱擁・手振りで接する。言葉でなくてもより添えば信頼関係が築けます。

萩原 ・・・私も政治家活動をしてきた中で、相手を感じる気持ちを最も大切にしてきました。

萩原 ・・・どの世界も見返りを求めるのではなく、お互いさまの精神が広がれば争いもなくなると思います。

萩原 ・・・事業者や人材が不足している。行政サポートが増やし競争すればサービス向上が期待できます。夢は福祉も含めとにかくみんなが幸せになることです。

萩原 ・・・事業者や人材が不足している。行政サポートが増やし競争すればサービス向上が期待できます。夢は福祉も含めとにかくみんなが幸せになることです。

やっぱり相手をリスpektすること。押し付けるのではなく、相手の意見を受け止める事が大切。誰も一人では生きていけないのですから。(久後)

久後 ・・・まだまだ障がいに対して周囲の理解が進んでいない。8050問題にも関わるので、小野市でも実態調査が進んでいけばいいなと思う。

久後 ・・・確かに表面化していない家庭もある可能性は否定できない。行政がしっかりと実態を把握しておくこと、働きかけることは意識していきたい。

久後 ・・・事業者や人材が不足している。行政サポートが増やし競争すればサービス向上が期待できます。夢は福祉も含めとにかくみんなが幸せになることです。

久後 ・・・事業者や人材が不足している。行政サポートが増やし競争すればサービス向上が期待できます。夢は福祉も含めとにかくみんなが幸せになることです。



久後 ・・・事業者や人材が不足している。行政サポートが増やし競争すればサービス向上が期待できます。夢は福祉も含めとにかくみんなが幸せになることです。